

令和6年度 第1回住民自治協議会連絡会 議事概要

1. 日時：2024年（令和6年）6月21日（金） 10：00～12：00

2. 場所：市役所5階第3会議室

3. 参加者：沼間小学校区地域連合会（住民自治協議会）（江連、矢島、磯部）

小坪小学校区住民自治協議会（吉田、原田、大村）

池子小学校区住民自治協議会（斎藤、齊藤、青野）

久木小学校区住民自治協議会（山崎、石井、長島）

※敬称略

市長

地域担当職員リーダー（山田悟史企画部担当部長、雲林隆継教育部次長、西海隆
総務部次長、青柳大典環境都市部次長、堀田昌希福祉部次長）

防災安全課（鈴木暁課長、相澤隆課長補佐、藤井延欣係長、佐藤重幸専任主査）

市民協働部（岩佐正朗部長、新倉良枝次長、小野田和幸係長、田中航平主事）

4. 市長挨拶

- ・市長から地域交通に関する実証実験の予算取り下げと今後の方針、防災対策について、
地域住民ときめ細かい対応をしている住民協の皆さまの協力をお願いしたいとの話が
あった。

5. 議事

1. 地区防災拠点について
2. 各住民自治協議会の活動に関する意見交換
3. その他

議事1 「地区防災拠点について」

（防災安全課）

- ・大規模災害時において、住民自治協議会には、各小学校区に設置される地区防災拠点と
連携し、地域の実情を把握している方々に情報収集・伝達の役割をサポートしてほしい
と説明があった。

【意見概要】

- ・人員・予算不足、既存の役割との兼ね合い、避難所運営委員会との役割分担など、実施

上の課題が指摘された。

- ・要支援者の把握や個人情報の取り扱いについても議論があった。
- ・日常の住民協の役割としては、いざというときのための顔の見える関係づくりと認識している。

議事2 「各住民自治協議会の活動に関する意見交換」

(沼間)

- ・3月に会則を改定し、事業内容や役員の定義を明確化した。
- ・3月末に全世帯向けに連合会だよりを配布し、防災に関する情報を伝えた。

(久木)

- ・11月26日に避難所訓練を予定しており、在宅避難者の安否確認等を含めた形で実施を検討中である。
- ・地域交通に関する各自治会の意向聴取を行っている。
- ・朝市が好評であり、地域の顔つなぐ場としての役割を果たしている。

(小坪)

- ・6月1日にホームページをリニューアルオープンした。
- ・6月9日に「小坪うみかぜテラス」を開催し、約2,000人以上の来場者があった。漁組や地元団体と連携し、地域の活性化に貢献している。
- ・10月末に次回イベントを予定している。

(池子)

- ・「わんわんパトロール」が4周年を迎え、新規メンバーも増加している。
- ・池子やまとしょしつにて、6月中に編み物の会等、3つのイベントが開催された。
- ・交通問題（カーブミラーなど）に関して、住民から意見を都市整備課に連絡している。

議事3 その他

- ・のぼり旗運動について質問があり、地域づくり交付金のメニューの一つとして行っていると旨を説明。
- ・防災安全課よりウェブアンケート訓練の全地区での実施計画について説明があった。
- ・次回の会議は7月26日に開催予定。防災安全課より提示された災害時の住民協の役割等について地域に持ち帰り、次回の会議でご意見を出していただき、引き続き議論する。